

注文票

| | | |
|----------------------|-----|-----|
| 注文FAX 048-432-7335 | | |
| 氏名: | 住所: | 電話: |
| | 〒 | |
| 新書版 64 頁 | | |
| 定価: 本体 500 円 + 税 | | |
| 2004 年 4 月 1 日 発行 | | |
| 日本僑報社刊行日中関係の本 | | |
| 『中国人特派員が書いた日本』 | | |
| 『永遠の隣人 - 人民日報に見る日本人』 | | |
| 『日中相互理解とメディアの役割』 | | |
| 『日中ホンネで大討論!』 | | |
| 『中国人の見た日本』 | | |
| 『中国人の日本語著書総覧』 | | |
| 『日本華僑華人社会の変遷』 | | |
| 『華僑社会の変貌とその将来』 | | |
| 『中国人の日本奮闘記』 | | |
| 『中国の1万2967人に聞きました。』 | | |
| 『私が出会った日本兵』 | | |
| 『つくる会の歴史教科書を斬る』 | | |
| 『新中国に貢献した日本人たち』 | | |
| ほか多数 | | |

石原慎太郎君への公開状

福井県立大学名誉教授 凌 星光氏が 同期生・石原東京都知事に提言

凌 星光著 日本僑報社発行 ISBN 4-931490-81-6

著者紹介



凌星光(LING Xingguang) 男、1933年生まれ、福井県立大学名誉教授、日中関係研究所所長。1952年一橋大学経済学部、1953年中南财经大学国民经济计划学部、1971年河北大

学外国語学部教師、1978年中国社会科学院世界经济政治研究所、1990年金沢大学経済学部教授などを歴任、1992年から現職。主な著書は、『中国の経済改革と将来像』(日本評論社1996年)、『中国の前途』(サイマル出版会1991年)、『中国経済の離陸』(サイマル出版会1989年)、『北東アジア経済入門』(れんが書房新社2000年)、『中国の市場経済』(サイマル出版会1995年)、『毛沢東の人間像』(サイマル出版会1994年)、『資本主義と社会主義』(ごま書房1991年)、『社会主義と資本主義』(ごま書房1990年)など。

祝いの手紙」も収録しています。

以上に加え、付録として凌星光氏が石原東京都知事再選のときにしたためた「お

- 国際主義と民族主義の結合
- 東アジア経済圏形成の必然性
- 天皇制と靖国神社参拝問題
- 尖閣列島問題棚上げ論
- 是正すべき中国人への偏見
- 是正すべき中国現政権への偏見
- 知的財産権保護の相対性
- 不法滞在急増と移民政策の転換
- 単一民族国家と多民族国家の優劣
- 日本民族と漢民族は何れも混血民族
- 使うべきでない「シナ」という言葉
- 厳格に取り締まるべき外国人犯罪者

【内容紹介】 福井県立大学名誉教授・日中関係研究所所長の凌星光氏(写真)による「石原慎太郎君への公開状」が、このたび小冊子になりました。氏は公開状において次の十二の問題について述べています。

日中両カ国語併記